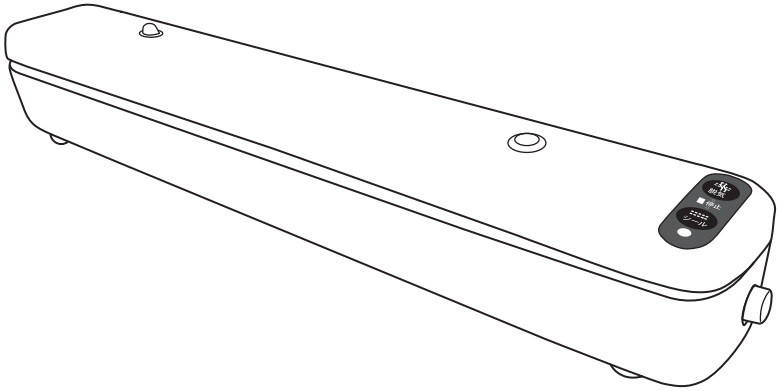
Sealing Packer

シーリングパッカー
COK-E-SL04-W/K〈AC100V用〉

取扱説明書　保証書付



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
●取扱説明書をお読みになったあとは、必要な時に取り出せるように、保証書と一緒に大切に保管してください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

ご使用前に

●本製品は食品などを入れた袋から空気を抜いて密封保存するための機器です。
●密封パックしたからといっても滅菌、殺菌されません。保存には充分注意してください。
●食品を保存するときは、密封パックしたのち冷蔵庫や冷凍庫にいれてください。

目　次

安全上のご注意	1
各部の名称	2
ご使用方法	3〜7
保存する袋の特性	7
お手入れ方法	8
故障かな？と思ったら	9
製品仕様	10
消耗品／別売品	10
保証書	11

安全上のご注意

必ずお読みください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、記載事項をお守りいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、(いつでも見られる所に)必ず保管してください。

●表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	⚠ **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は図記号の一部です)

禁 止 この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。	**指 示** この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

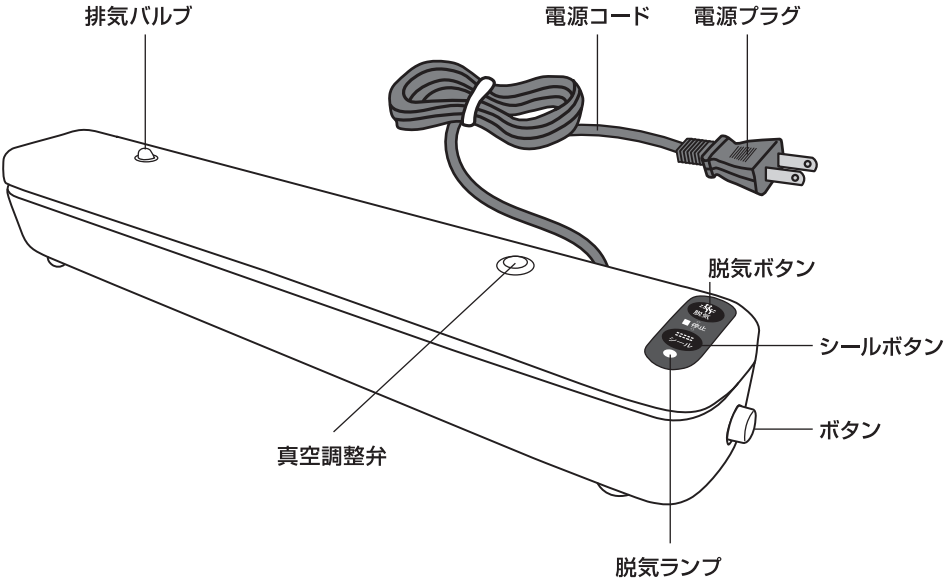
禁止	**本体に水や汁をかけないでください。** 故障や、感電・けがの原因となります。
禁止	**電源コードを破損するようなことはしないでください。** 故障や火災の原因となります。 (傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。)
禁止	**電源は交流100V 50/60Hz 以外では使用しないでください。また、コンセントの定格を超える使い方をしないでください。** たこ足配線で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
禁止	**布や紙、ビニール袋等、燃えやすいものを本体の上にかぶせないでください。** 火災のおそれがあります。
禁止	**不安定な場所や、燃えやすいものの近くでは使用しないでください。** 落下して、火災・けがのおそれがあります。
禁止	**異常を感じた場合はすぐに電源プラグを抜いてください。** 本体が破損した・煙が出ている・異臭がする・異常に熱いなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。 (そのまま使用せず修理依頼してください。)
禁止	**お子さまだけや取り扱いに不慣れな方だけでの使用はしないでください。** けがややけどの原因になります。
禁止	**お子さまが遊んだり、お子さまの手の届く場所で使用したり保管しないでください。** けがややけどの原因になります。
指示	**電源プラグとコンセントの間についたほこりなどは定期的に取り除いてください。** 電源プラグにほこりがたまると、湿気などで火災の原因になります。
指示	**電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。** 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグや、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
指示	**電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。** 電源コードを引っ張るとコードが破損し、火災・感電のおそれがあります。
手を触れない	**通電状態時、シールヒーター部に手を触れないでください。** 高温のため、やけどの原因となります。
ぬれ手禁止	**ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。** 感電の原因となります。
分解禁止	**部品の追加改造は絶対にしないでください。** 火災・感電の原因となります。

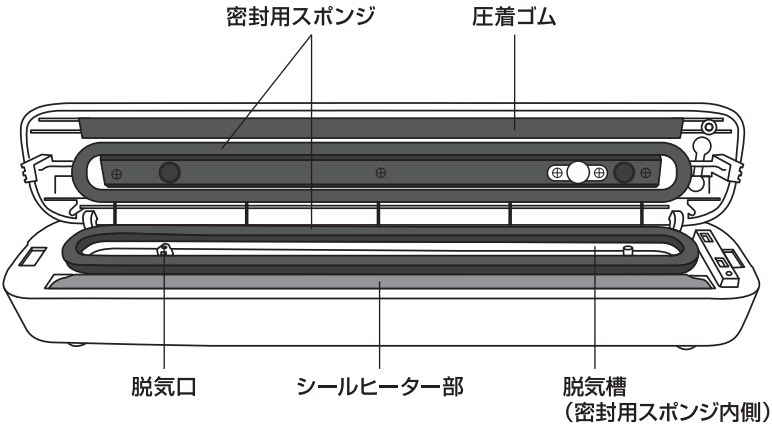
⚠ 注意

禁止	**保存物を解凍する際には直火やオーブンなどで戻さないでください。** 保存袋が発火して、火災の原因となります。
禁止	**保存袋は火のそばに置かないでください。** 保存袋が発火して、火災の原因となります。
禁止	**長時間連続使用をしないでください。** 故障の原因となります。
手を触れない	**使用直後は本体や保存袋のシール部には手をふれないでください。** 高温のため、やけどの原因となります。
必ず守る	**シール部や脱気槽は清潔に使用してください。** 保存袋に雑菌が入り、食品が腐食する原因となります。
必ず守る	**脱気保存をするときは、専用の保存袋を使用して脱気してください。**
必ず守る	**一般のポリ袋では脱気できませんので、シールのみで使用してください。また、空気を通しやすいので、食品の保存には使用しないでください。**
必ず守る	**本製品には殺菌効果はありませんので、保存の際には充分に注意してください。**

各部の名称

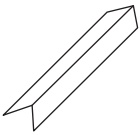
本　体





付属品

保護材



保証書付
取扱説明書

ご使用方法（袋は専用ロール袋で説明しています）

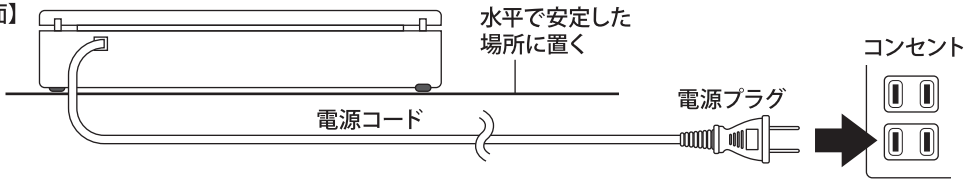
⚠ 注意

冬場は1回でシール（溶着）できない場合があります。その際にはふたを開けずに続けて2回シール（溶着）を行ってください。

※連続で使用される場合:過熱防止の保護回路が作動するため、すぐにシールボタンを押してもランプが点滅し、作動しません。規定時間を空けてからシールボタンを押してください。（目安30秒）

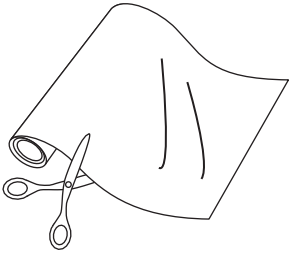
①水平で安定した場所に置き、安定した状態で電源プラグをコンセントに差し込んでください。

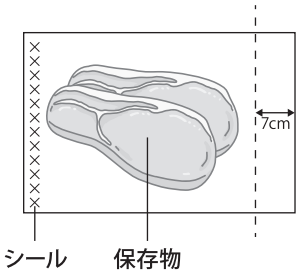
【裏面】



②専用ロール袋を必要な分だけ切り取ってください。

※できるだけまっすぐに切ってください。
※袋の口から保存物の間は、約7cmほどの間隔を開けてください。ロール袋を切り取る際には、約7cmのゆとりを持たせてください。

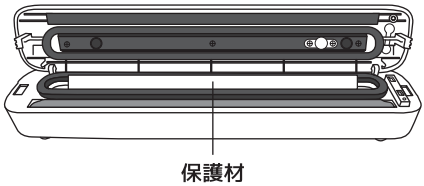




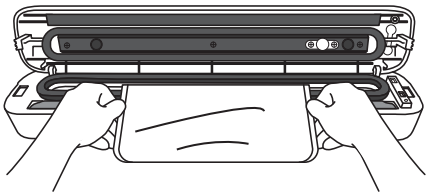
③切り取った袋の片方をシール（溶着）してください。

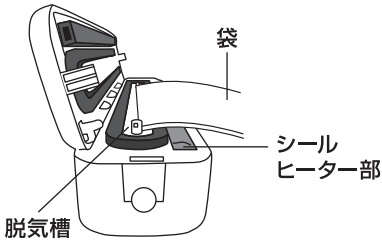
※最大幅 300mmの袋がシールできます。

◉ふたを開け、脱気槽内の保護材を取り出します。

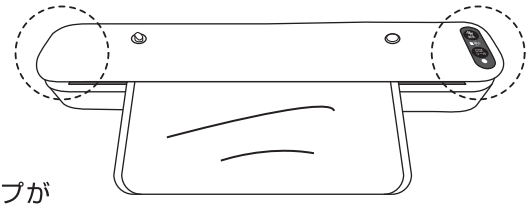


◉切り取った袋の切り口を、シワにならないよう、まっすぐ脱気槽の中に入れます。その際、エンボス加工された面（ザラザラした面）を下に向けてください。ツルツルした面を下に向けると、完全にシール（溶着）できない場合があります。



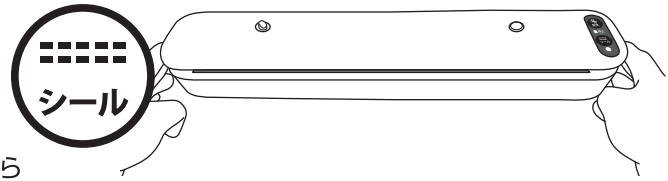


◉「カチッカチッ」と2回音が鳴るまで、
ふたを両手で押さえ、奥に強く
押し込んでください。



◉シールボタンを2回押してシールランプが
点灯したら、袋の口をシール（溶着）します。
シールが完了したら、自動でシールランプが
消灯します。

シールボタンを2回押す



排気バルブを左右のどちらか
にかた向けて脱気槽に空気を
入れてください。

両脇のボタンを同時に押しながら
ふたを開け、袋を取り出してください。

※連続シール時、30秒間の休止時間が必要です。休止中、シールボタンを押してもランプが点滅し、動作しません。
※シール中、一旦停止ボタン押して再度シールボタンを押す時は、30秒間お待ちください。
休止中、シールボタンを押しても動作しません。
※プレスの際、５秒程ポンプが作動して音がなります。

④袋の中に、保存するものを入れます。

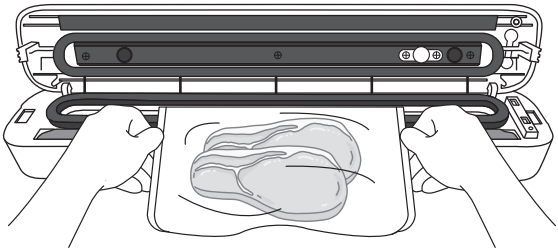
※保存物を重ねたり、無理に大きなものを入れないでください。
※水分が多く含まれた食品などは、脱気する際に水分が脱気口に流れ込み、シール（溶着）ができない場合があります。冷凍処理をしてから袋に入れてください。
※汁物を保存する際には、袋の半分以下の量でシールをしてください。脱気はしないでください。
※硬い物やとがった物を脱気すると、袋に傷がついたり穴が開く場合がありますので、ペーパータオルなどで包んでから脱気してください。

⚠ 注意

●傷んでいる食品は保存しないでください。
●お餅など、粉をまぶしている食品を保存すると、粉がシール部に挟まって空気が入り込む場合があります。
●発酵食品（ぬか漬け、キムチ、生魚、干物など）を保存すると、内側から膨張する場合があります。
●脱気の場合は、必ず専用袋または専用ロール袋をご使用ください。

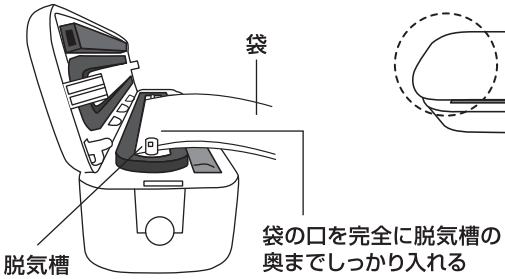
⑤保存物を入れた袋を密封します。

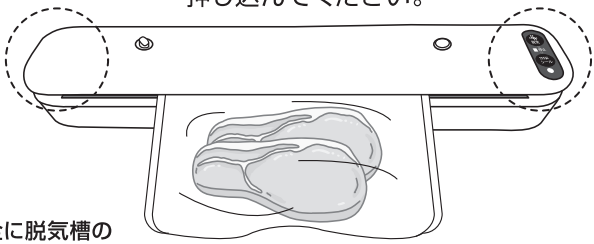
◉保存物を入れた袋の開いている方の口を脱気槽の中に入れます。その際、エンボス加工された面（ザラザラした面）を下に向けて袋の口を完全に脱気槽に入れてください。



※シールヒーター部は高温になりますので手を触れないでください。

◉「カチッカチッ」と2回音が鳴るまで、ふたを両手で押さえ、奥に強く押し込んでください。





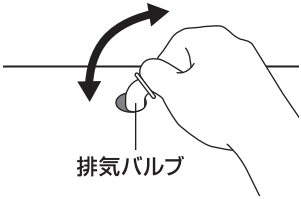
⑥パックの方法

●【脱気＋シールの場合】

◉脱気ボタンを2回押すとランプが点灯し、脱気を始めます。脱気が完了すると自動でシール（溶着）を開始します。シール（溶着）が完了したら、ランプが消灯します。

◉排気バルブを左右のどちらかにかた向けて脱気槽に空気を入れてください。

◉両脇のボタンを同時に押しながらふたを開け、袋を取り出してください。



※連続で2分以上脱気する場合は、モーターを保護するために一旦自動的に休止します。5分間休止してから再度作業してください。（休止の間はボタンを押しても、ランプが点滅し、動作しません）

※形くずれしやすいもの（ごはん、パン、茹でた野菜など）を脱気する場合は、脱気の状況を見ながら、早めに停止ボタンを押して、シール（溶着）してください。

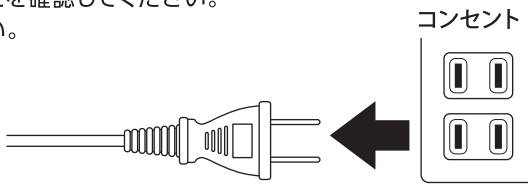
※柔らかくて脱気できないもの（カステラ、シュークリームなど）の場合は、シール（溶着）のみを行ってください。

●【シールのみの場合】

◉シールボタンを2回押すとランプが点灯し、シール（溶着）を始めます。
ランプが消灯したらシール（溶着）完了です。両脇のボタンを同時に押しながらふたを開け、袋を取り出してください。

※シール（溶着）直後は袋が熱くなっていますので、約3秒ほど待ってから取り出してください。
※袋が完全にシール（溶着）されていることを確認してください。
※連続使用時は30秒以上休止してください。

⑦使用後はコンセントから電源コードを抜いてください。



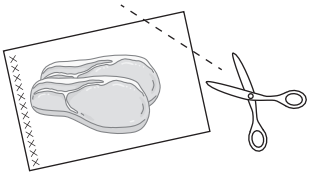
必ず守る

脱気槽の中に保護材を入れてふたを閉めてください。
※「カチッカチッ」と閉めた状態で収納しないでください。「カチッカチッ」と閉めた状態で長期間保管すると、密封用スポンジのコンディションが劣化し、脱気機能が低下するおそれがあります。

袋が破裂するのを防ぐために

保存袋を密封したまま電子レンジにかけると、袋が破裂する場合があります。

◉密封した保存袋の一部に、ハサミなどで切れ込みを入れてから使用してください。

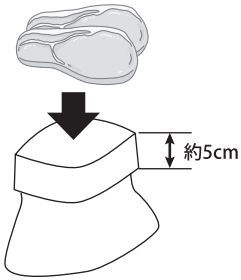


◉油分の多い食品は保存袋から取り出して、他の容器に移してから使用してください。

シール（溶着）の性能を良くするために

保存袋のシール部に保存物が付着しているとシールの性能が損なわれます。

◉保存袋の口を約5cmほど外側に折り返してから保存物を入れ、袋の口を元に戻して使用してください。



※連続で使用を試みると、ランプが点滅し動作しなくなります。必ず規定時間（約30秒）以上休ませてからご使用ください。

ご使用方法

野菜や果物を保存するときは

野菜や果物は呼吸をしているため、調理をしないで脱気すると時間がたつごとに袋が膨張してきます。保存する際には、右のような調理をしてから保存してください。

◆ゆでる
ほうれん草、ブロッコリー、たけのこ、とうもろこし、グリンピース、かぼちゃ　など

◆漬ける
たくあん、キムチ、らっきょう　など

保存袋を再利用するときは

①水、ぬるま湯、中性洗剤などをスポンジに含ませて、袋の内側と外側をよく洗い、きれいに洗い流してください。

②水気を拭き取り、よく乾燥させます。

※生ものの保存に使用した袋は、衛生上再利用しないでください。
※強くこすると袋がやぶれる場合がありますので、ご注意ください。

作業を途中でやめるときは

脱気、シールを途中で止める場合は、作業中に脱気またはシールボタンを押すと止まります。

保存する袋の特性

(◎:最適　○:適　△:可　×:不可)

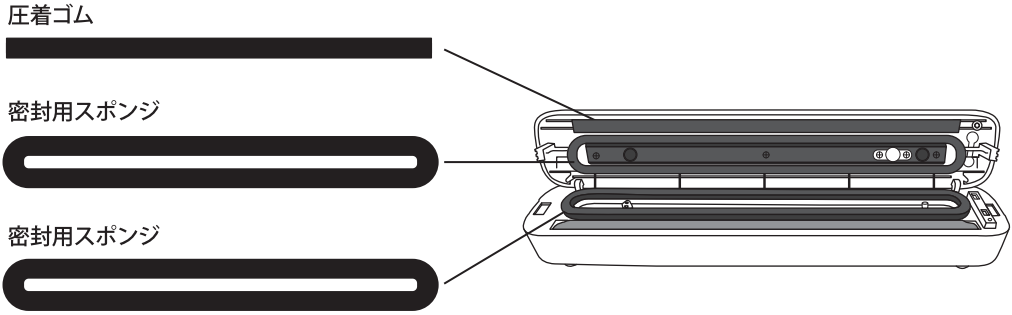
	専用袋・専用ロール袋	高密度ポリエチレン袋	ポリエチレン袋
酸素を通しにくい	◎	×	×
湿気を通しにくい	◎	×	×
香りや臭いの移りを防ぐ	◎	×	×
冷凍保存に使用できる	◎	○	×
電子レンジや湯煎に使用できる	◎	△	×
シール(溶着)できる	◎	○	○

※薄いポリエチレン袋を使用すると、シール(溶着)する際に溶断したり変色する場合があります。

お手入れ方法

⚠ 注意　お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

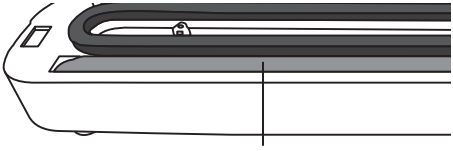
樹脂部分の汚れは、水または薄めた中性洗剤を布に含ませて、軽く拭き取ってください。
脱気槽部分をお手入れする際には、スポンジを外してから行ってください。



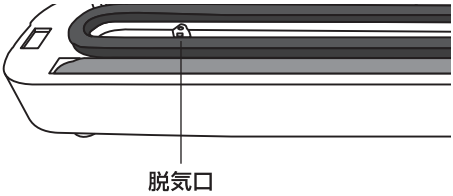
※ベンジンやシンナー、アルコールなどは使用しないでください。
※圧着ゴム、密封用スポンジが変形、劣化した場合は交換してください。お買い求めの販売店、または弊社修理ご相談センターへご依頼ください。

シールヒーター部などの金属部分の汚れは、ブラシや乾いた布などで拭き取ってください。

※シールヒーター部のテープは剥がさないでください。



汁物や粉などを脱気した場合は、脱気口に吸い込まれていないかを確認してください。



故障かな?と思ったら

こんなときは	原因	このように対処してください
シールボタンまたは脱気ボタンを押しても動作しない	●電源プラグがコンセントに接続されていない	→電源プラグをコンセントに接続してください。
	●休止時間をとらず、連続使用をしている ※何度も連続使用をすると、高温になるため一時的に使用できなくなります。	→連続使用時は30秒以上休止してください。
脱気ボタンを押しても空気が抜けない	●袋がまっすぐにカットされていない	→袋をまっすぐにカットしてください。
	●袋が脱気槽からはみ出ている	→袋の口を脱気槽の中に入れてください。
	●密封用スポンジが汚れている	→密封用スポンジの汚れを拭き取ってください。
	●ふたが完全に閉まっていない	→「カチッカチッ」と2回音が鳴るまで、奥に強く押し込んでください。
	●片方のシールが不完全で空気がもれている	→再度シール(溶着)をし直してください。
	●密封用スポンジが変形している	→密封用スポンジを交換してください。
シールボタンを押してもシール(溶着)出来ない	●袋にシワが寄っている	→袋にシワが寄らないようにセットしてください。
	●ふたが完全に閉まっていない	→「カチッカチッ」と2回音が鳴るまで、奥に強く押し込んでください。
	●圧着ゴムが変形している	→圧着ゴムを交換してください。

上記の操作を行っても症状が回復しない場合は、使用を中止して、お買い求めの販売店、または弊社修理ご相談センターへ修理をご依頼ください。

製品仕様

電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	85W
脱気圧	約60kpa（450mmhg）
接着部温度	約140℃
シール可能幅	約300mm
シール時間	脱気+シール時：約35秒 シール時：約13秒
休止時間	約30秒
使用可能な袋	脱気+シール：専用袋、専用ロール袋 シールのみ：専用袋、専用ロール袋、 ポリエチレン袋（厚さ：0.02～0.06mm） ※うすいポリエチレン袋の場合、シール時に溶断したりうすく変色することがあります。
外形寸法	（約）幅380×高さ58×奥行68mm
質量	約710g
コード長	約1.4m
付属品	保護材・保証書付取扱説明書

消耗品/別売品

専用ロール袋、パック器専用袋（別売）

型番	品番	仕様
COK-E-SM201	08-1121	幅20cm×長さ3m　ロールタイプ
COK-E-SM202	08-1122	幅20cm×長さ3m　ロールタイプ　【2本セット】
COK-E-SM281	08-1123	幅28cm×長さ3m　ロールタイプ
COK-E-SM282	08-1124	幅28cm×長さ3m　ロールタイプ　【2本セット】
COK-E-SM201F	08-1127	幅20cm×長さ30cm　便利な袋タイプ　【10枚入り】

お手入れ消耗品（別売）

商品名	仕様	
シール用圧着ゴム	【1本入り】	変形や劣化により、シール（溶着）、脱気に影響する場合は交換してください。お買い求めの販売店、または弊社修理ご相談センターへご依頼ください。
密封用スポンジ	【2本セット】	

※パック器専用袋、専用ロール袋は食品衛生法規格試験の適合品です。

保証書　持込修理　無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   （イ）使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
   （ロ）お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
   （ニ）消耗または摩耗した部品、付属品の交換
   （ホ）本書のご提示がない場合
   （ヘ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合
   （但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
   （ト）本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
   （チ）一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

商品名	シーリングパッカー			★お買い上げ日：　年　月　日
型番	COK-E-SL04-W COK-E-SL04-K	品番	08-5406 08-5407	保証期間：本体1年間（お買い上げの日から）

お客様	フリガナ ★お名前　様
	★ご住所 〒　－ 電話　（　）

修理メモ

販売店	★住所　店名　電話 印

（注）★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
https://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室 へ
●通話料無料　0120-963-006
●携帯・IP・公衆電話からは　048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は　修理ご相談センターへ
電話受付　048-992-3970　平日 9：00～17：00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます